

活用型情報モラル教材



かまくら



情報モラルについて学ぼう（50分 授業）

様々なリスクに対応するための力を身に付けるために、情報モラルを学びます。

自分自身のトラブルを回避することはもちろんのこと、友達がトラブルにあわないように気を付けさせたり、どうしたらトラブルの少ない情報社会を構築できるかを考えたりと、身の回りの人たちや社会にも目を向けてみましょう。

ソサエティ

Society5.0で私たちの暮らしはどう変わるのでしょうか。

アーティフィシャル インテリジェンス

インターネット オブ シングス

AI（Artificial Intelligence、人工知能）やIoT（Internet of Things、モノのインターネット）、ロボット技術の発達によって、様々なデータを共有し、最適な情報を最適なタイミングで受け取ることができたり、人間に代わってロボットが様々な作業を行ってくれたりすることが期待されています。

ソサエティ
Society5.0

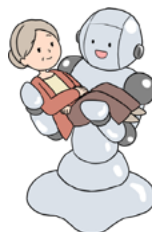
AI 家電



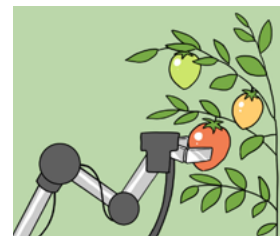
自動運転



介護ロボット
遠隔医療



スマート農業



ドローン物流



考えてみよう

10年後、社会はどのように変化していると思いますか？ 便利になっているといいなと思うことを話し合ってみましょう。



タブレット等の活用が進むことで学びはどう変わるの？

学校の授業では

- ・ 自分の考えや意見をわかりやすくまとめたり、表現したりすることができる
- ・ 自分の考えをクラスの友達と共有したり、フィードバックを受けたりすることができる
- ・ クラスの友達以外の人たちとのコミュニケーションができる
- ・ 自分のレベルにあった問題を解くことができる
- ・ 一生懸命つくった作品を保存して成長をふりかえることができる



家庭では

- ・ 学校の授業内容について予習・復習したり、さらに調べたりすることができる
- ・ 学校が臨時休校になったときに、学び続けることができる
- ・ 学校が臨時休校になったときに、先生や友達とつながることができる



上手に使うためのルールやマナーを考えましょう

① どのようなトラブルが考えられるでしょうか

1

友達にテキストで
意見を伝えるとき

2

写真や動画を使って
制作するとき

3

オンライン（遠隔）
で学習をするとき

4

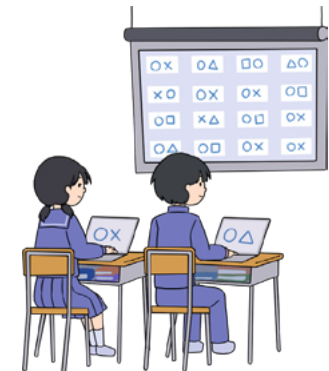
家に持ち帰ったとき

② どのようなルールやマナーが必要でしょうか

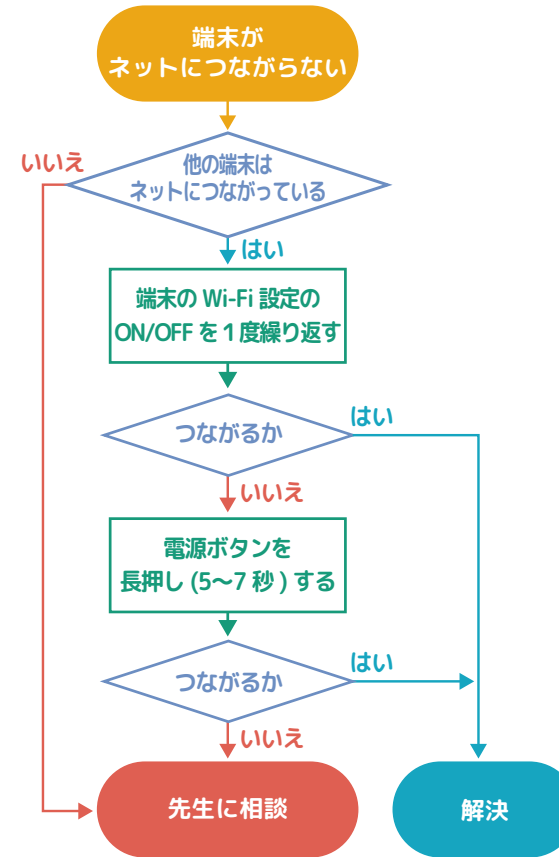
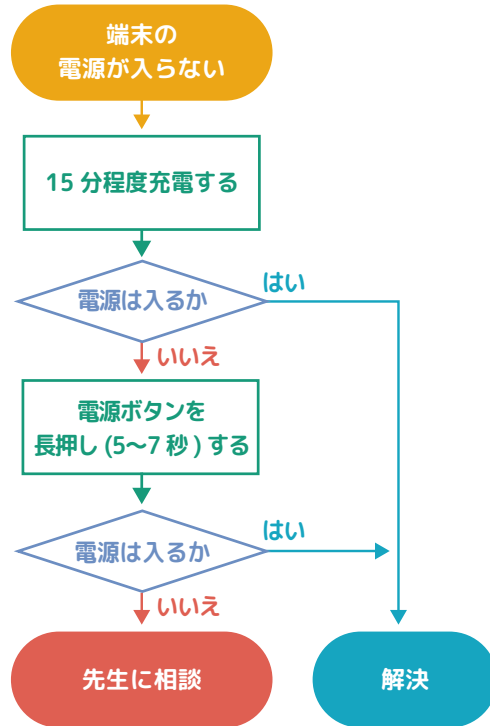
① 学習でタブレットを使うとき

② オンライン（遠隔）で学習をするとき

③ 家に持ち帰ったとき



こんなとき、どうする？



今後、皆さんにつけてほしい力

- 数ある情報から、自分が必要なもの、信用できるものを判断する力
- 他者のことを想像しながら、発信する力
- 問題解決のために情報を活用していく力

トラブルにあわず、上手に活用するために、このノートで学んでいきましょう。